

第9回 GCC 認定グリーフ・カウンセラー

1日強化セミナー

様々な喪失に目を向ける：グリーフの視野を広げるために

2019年2月16日（土曜日）13:30～18:15

本年2回目となるGCC認定グリーフ・カウンセラー対象の強化セミナーを下記の要領にて開催致します。テーマとして『様々な喪失に目を向ける：グリーフの視野を広げるために』を掲げます。大切な人との死別が人生で最もつらい喪失であることは衆知の事実ですが、死別以外の喪失（non-death loss）であっても死別に匹敵するくらい過酷なグリーフを伴う場合があります。

第1部ではゲスト・スピーカーに大藪順子氏（フォトジャーナリスト）をお招きし、性的暴行のサバイバーとしてのトラウマ・喪失体験、その後の再起・再生へ向けての新たな挑戦について語っていただきます。

第2部ではGCC代表・鈴木剛子が本テーマで講演を予定。従来あまり目を向けて来なかった non-death loss（失業、離婚、不妊、身体障害、疾病、性的暴行など）に焦点を当て、「あいまいな喪失」や「終わりのない悲しみ」について考察します。

皆様グリーフ学の新たなテーマでの取り組みに、ぜひ奮ってご参加下さい。

日時：2月16日（土曜日）13:30～18:15

場所：ニコラ・バレ（東京都千代田区六番町14-1 雙葉学園内）JR四ツ谷駅より徒歩2分

参加費：¥24,000（11月中に申し込まれた場合、アーリーバード割引概要・¥21,600にて受け付けます）

振込先：三井住友銀行 渋谷支店 普通口座 番号：7962569 名義人：鈴木剛子

申込：振込日明記の上、workshop@gcctokyo.com宛にメールにてお申し込み下さい。

締切：2019年1月31日

ポイント獲得：35点

*定員（18名）となり次第締め切らせていただきます。

プログラム

第1部

13:30～15:30 講演：『立ち上がる選択：STAND』
講師：大藪順子氏（フォトジャーナリスト）

15:45～16:00 質疑応答

第2部

16:15～18:00 講演：『様々な喪失に目を向ける：グリーフの視野を広げるために』
講師：鈴木剛子（グリーフ・カウンセリング・センター 代表）

18:00～18:15 アンケート回収・閉会

お問い合わせ先：グリーフ・カウンセリング・センター（GCC）
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21 プラットフォームスクエア1117
Email: workshop@gcctokyo.com

『立ち上がる選択・STAND』の著者・大藪順子さん、GCC へご登壇！ 米国でレイプ被害を受けた後、国内外の性暴力被害者の素顔を撮影する活動を続けてきたフォトジャーナリスト 「被害者も堂々と生きていい」というメッセージを発信 トラウマ体験を支援活動の力にして立ち上がる

大藪順子（おおやぶのぶこ）



大阪府豊中市生まれ。アメリカのコロンビア・カレッジ・シカゴ卒業後、アメリカ中西部の新聞社で専属写真家を務める。仕事の傍ら、性暴力被害者を取材撮影し「STAND: 性暴力サバイバー」を発表。テレビドキュメンタリーとなり大きな反響を呼び、米連邦政府の女性への暴力に関する特別議会で発言権を与えられる。以来、ワシントンの上院議員オフィスからハワイの女性刑務所まで、アメリカ各地で展示会と講演をし、米政府主催の防犯全米キャンペーンにも携わる。2006年より日本各地でも講演と写真展を通して被害者支援の理解を広めるため活動する。'02年ワシントンDCよりビジョナリーアワード、'08年よりジャーナリスト賞、'11年シカゴの母校より卒業生優秀賞受賞。2007年著書「STAND- 立ち上がる選択」出版（フォレストブックス）。今年、団体 Picture This Japan を立ち上げ、外国につながる子ども達や様々な被害者にカメラを持たせ、自分と向き合い表現の枠を広げる写真プロジェクトのディレクターとしても活動する。

鈴木剛子（すずき・よしこ）



グリーフ・カウンセリング・センター（GCC）代表、グリーフ・カウンセラー、GCC グリーフ・カウンセラー養成講座主催及び講師。麗沢大学コミュニティ・カレッジ、桜美林大学アカデミー講師、山梨英和大学非常勤講師歴任。International Work Group on Death, Dying & Bereavement、Association for Death Education and Counseling、日本自殺予防学会会員
国際基督教大学教養学部言語学科卒。日本語教師として上智大学国際学部ほか勤務。ボツェガ・ヴェネタ・ジャパン、モスキーノ・ジャパン代表取締役を歴任。夫との死別がきっかけとなり、25年間携わった海外ブランドビジネスの業界を引退し、2000年、カナダ、King's University College に留学。2002年、ビリーブメント&グリーフ・スタディ・専門過程修了、グリーフ・カウンセラー資格取得。2004年、Huron University College 大学院神学部修士課程修了。帰国後、グリーフ啓蒙と死別体験者のサポートを目指しGCC設立。ロバート・ニーメヤー教授によるワークショップに、カナダ、英国、香港などで参加。GCCにて、ニーメヤー・メソッドによるカウンセリングを導入。

海外よりニーメヤーを初め、キャシー・ウォグリン、トーマス・アッティグ、ダーシー・ハリスらを召還し、GCC、国際基督教大学、東京大学にてワークショップを開催。訳書：ロバート・ニーメヤー著 鈴木剛子訳『大切なものを失ったあなたに：喪失をのりこえるガイド』（春秋社、2006）ショーン・C. シア著 松本俊彦（監訳）鈴木剛子他2名（翻訳）『自殺リスクの理解と対応：「死にたい気持ちにどう向き合うか」』（金剛出版、2012）執筆協力図書 谷田憲俊ほか編纂『対話・コミュニケーションから学ぶスピリチュアルケア』（診断と治療社、2011）